

## 技能実習制度の運用に関するプロジェクトチーム（第3回検討会） 議 事 要 旨

- 1 日 時 平成30年12月3日（月）午前10時～午前11時30分
- 2 場 所 千葉県内の建設用・建築用金属製品製造業を営む株式会社  
（実習実施者）
- 3 出席者 法務大臣政務官（議長）  
法務省大臣官房政策立案総括審議官  
法務省大臣官房秘書課政務官秘書官事務取扱  
法務省入国管理局付  
法務省入国管理局入国在留課補佐官  
法務省入国管理局入国在留課研修審査係長  
東京都内の監理団体理事長（オブザーバー） 等 計8名

### 4 議事要旨

#### （1）実習実施者の視察

##### ア 工場内見学

実習実施者による工場内の案内を受け、技能実習生の作業状況などを視察した。

##### イ 概況説明

実習実施者及び監理団体より、技能実習生の受入れ状況、技能を習得させるための取組等について説明を受けた。

##### ウ 技能実習生と法務大臣政務官との懇談会

ベトナム国籍の技能実習生3名に対し、法務大臣政務官が、待遇などについて質疑を行った。技能実習生からの回答概要は下記のとおり。

来日の経緯等について

・ベトナムで技能実習制度に関するテレビを見て同制度を知り、事前に待遇面などの情報を得て、応募することにした。

・技能実習制度に否定的な意見があると聞いたが、東南アジアでは日本の技能実習制度が有名であり、技能修得の場として大切にされている。

労働環境について

・朝8時30分から昼まで働き、午後1時から午後5時までの勤務時間である。

・（月にもよるが）基本的に残業はなく、毎週日曜日が休日であり、生活環境、労働環境については日本人作業員等と同等の扱いを受けており、不満や困っている点はない。

要望等

- ・現在の技能実習期間では技能や日本語を修得するには期間が短いので、もう少し長い期間滞在できるようにしてほしい。
- ・日本語の修得に苦勞している。ボランティア等で無料や安く日本語を学ぶことができる機会が増えればありがたい。

( 2 ) その他

次回は、平成30年12月5日(水)開催。